



部会だより

コロイドおよび界面化学部会 令和4年度 部会各賞の紹介

はじめに

コロイドおよび界面化学部会では、コロイドおよび界面化学分野で顕著な業績をあげられた研究者・技術者を表彰するために、科学奨励賞・技術奨励賞ならびに Lectureship Award (LA) の各賞を設けております。以下に令和4年度の受賞者について紹介させていただきます。

科学奨励賞

若手のアカデミア研究者に対して授与される「科学奨励賞」には、以下の2名の方が選ばれました。

Mai Thanh Nguyen 氏（北海道大学大学院工学系研究院）

Mai Thanh Nguyen 氏は、これまで一貫してナノ粒子およびその分散系の研究に従事されてきました。熱電材料として用いられる合金ナノ粒子のスパッタリング法による合成を行い、化学還元法とは異なり固溶体構造を持つ粒子を得ることに成功されました。また、ナノ粒子触媒、特に二次電池触媒の合成および応用についても顕著な成果をあげられている点が評価されました。

久保史織 氏（国立研究開発法人産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門）
久保史織氏は、産業技術総合研究所に



Mai Thanh Nguyen 氏

入所後、水溶液中でのコロイド形成を利用したシリカ系メソ多孔性材料の合成および応用に関する研究で顕著な成果をあげられました。また、最近では、複数のコロイド粒子を同時に用いて新規な階層型のカーボンナノ構造を達成し、その触媒担体としての優れた機能を見いだすなど、精力的に研究を展開されている点が評価されました。

技術奨励賞

企業の若手研究者に対して授与される「技術奨励賞」には、以下の2名の方が選ばれました。

齋藤隆儀 氏（花王株式会社）

齋藤隆儀氏は、花王株式会社に入社された後、ヘアコンディショナーを形成する α ゲルの基礎研究ならびに製品開発に貢献する機能性素材開発に従事されてきました。特に、世界でも珍しいサステナブルなカチオン界面活性剤を用いたヘアコンディショナーの開発に携わり、さらに、この界面活性剤が形成する α ゲルの構造/機能相関を明らかにする研究成果をあげられました。



久保史織 氏



齋藤隆儀 氏

森垣篤典 氏（ライオン株式会社）

森垣篤典氏は、ライオン株式会社に入社後、地球環境への負荷の軽減という視点に立ち、界面活性剤の原料として、再生可能なパーム油を原料とするMES（アルファスルホ脂肪酸エステル塩）に注目した研究を進められてきました。MESを正に帯電した添加剤と複合化させることにより析出を抑制し、液体洗剤への配合を実現するという優れた成果をあげられました。

なお、LA賞については、コロナ禍で海外からの受賞者の招聘が難しいこともあり、本年度は受賞者なしとなりました。

おわりに

受賞者の先生方には、9月20日から22日に広島大学で開催されるコロイドおよび界面化学討論会において受賞講演をしていただく予定になっておりますので、ぜひご参加・ご聴講下さい。また、令和5年度の各賞の募集も実施いたします。科学奨励賞・技術奨励賞は、若手研究者によるコロイドおよび界面化学の研究分野のますますの活性化を期するものでありますので、積極的な応募をお願い申し上げます（詳細は部会HPをご確認下さい）。

〔副部会長・賞選考委員長 酒井秀樹（東京理科大学理工学部）〕

© 2022 The Chemical Society of Japan